



ジョブズコミュニティレポート vol.10

—採用担当者に向けたホットピック・アンケート結果—

株式会社リクルートジョブズでは、採用担当者向けサイト「人材info」のメールマガジン会員に対して、継続的にアンケート調査を行っています。このレポートでは、2020年7月～2021年1月に行ったアンケートの結果を中心に、業種別・地域別の結果と合わせてまとめました。

アンケート結果からは、新型コロナウイルスによってアルバイト・パートの勤務にも影響が出ていること、とはいえ2020年4月頃よりは影響が限定的になってきていることなどが見てとれます。

<目次>

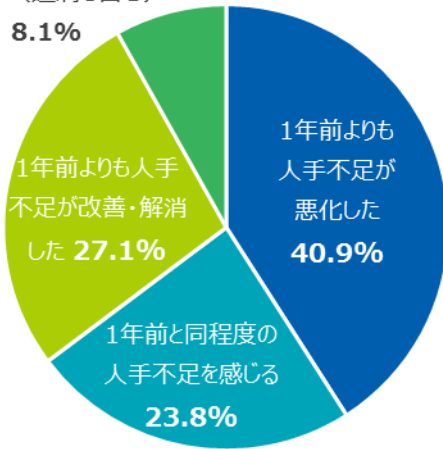
1. 1年前に比べて人手不足を感じますか？ [時系列データ] p.1
2. 新型コロナウイルスの影響で、アルバイト・パートの勤務に変更はありますか？ p.3
3. 今後のアルバイト・パートの募集予定は？ p.5
4. 職場のウイルス感染対策と業務は両立できていると思いますか？
（コロナ影響で）アルバイト・パート従業員とのコミュニケーション方法に変化はありましたか？
コロナ後の新たな日常に適応する上で、不足しているもの、今後最も注力するものは何ですか？・・・ p.7
5. 地域別最低賃金が引き上げられることによる影響はありますか？ [時系列データ] p.9

ジョブズコミュニティレポート vol.10-1

「人手不足が悪化」40.9% 6月より10pt以上増加

Q ▶ 1年前に比べて人手不足を感じますか？

1年前も現在も、人手不足は
感じない（過剰も含む）

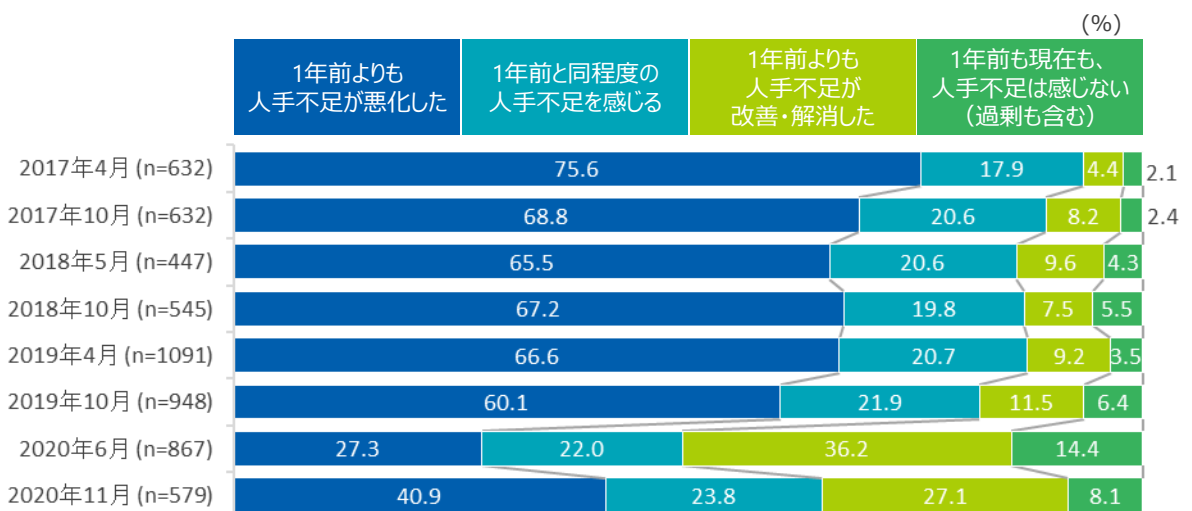


人手不足感を聞いたアンケート。「1年前よりも人手不足が悪化した」が40.9%で、最も割合が高くなりました。「1年前と同程度の人手不足を感じる」と合わせると、6割以上となります。

同じ質問へのこれまでの結果を見ると（下図）、2019年10月まで「1年前よりも人手不足が悪化した」の割合が6割を超える人手不足状況でしたが、2020年6月には新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、27.3%まで低下しました。今回は、2019年10月よりは低いものの、2020年6月より上昇しています。

（調査時期：2020年11月）

時系列 ▶ 「1年前よりも人手不足が悪化した」は大幅な減少から増加に転じた



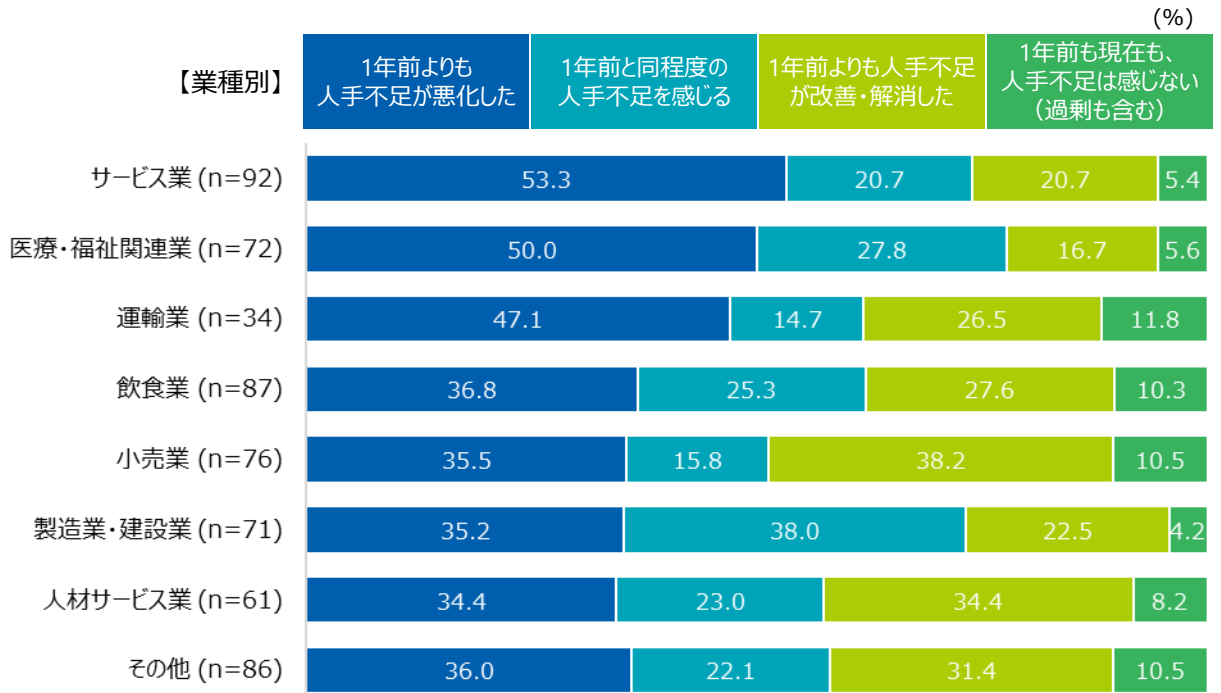
- アンケート実施期間：2020年11月13日～11月19日
- 有効回答数：579人
- 対象：弊社メールマガジン会員

- 最新のアンケート結果はこちらから
リクルートジョブズ 求人広告ネット 人材info
ジョブズコミュニティ
<https://www.jinzai-info.net/enquete/results/>

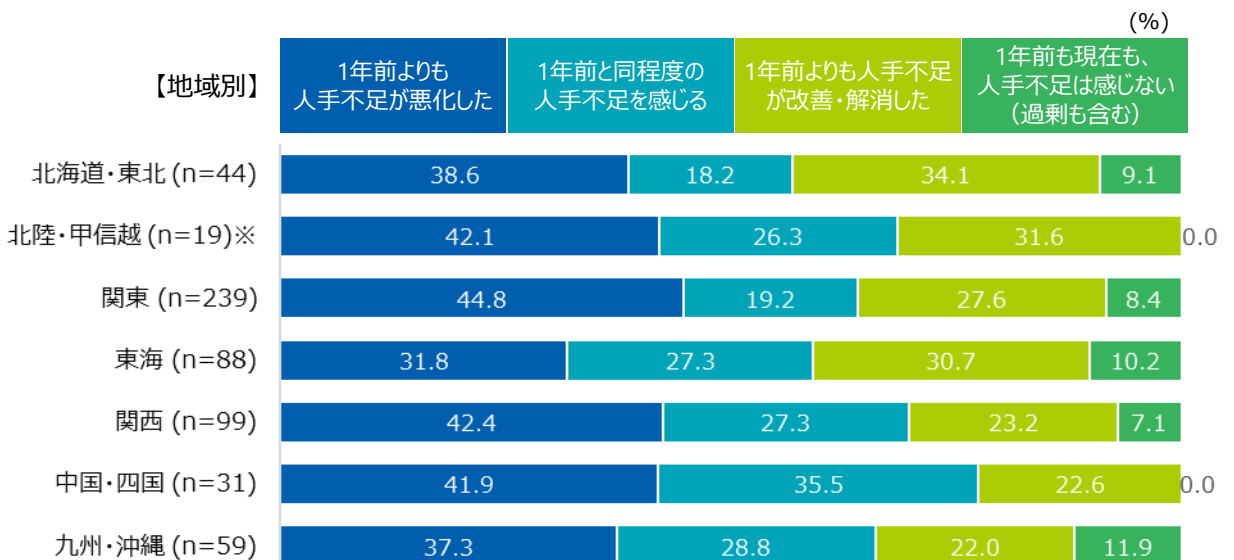
Q. 1年前に比べて人手不足を感じますか？

業種別・地域別 ▶ 「人手不足が悪化」サービス業、医療・福祉関連業、運輸業で4割超

人手不足の状況を業種別にみると、「1年前よりも人手不足が悪化した」という回答の割合は、サービス業、医療・福祉関連業、運輸業で4割超と、他の業種よりも高くなっています。また、「1年前と同程度の人手不足を感じる」を合わせると製造業・建設業も割合が高くなっています。一方で、「1年前よりも人手不足が改善・解消した」は、小売業、人材サービス業で3割以上となりました。以前からの人手不足状況やコロナ禍の影響度合いで、業種による差があると考えられます。



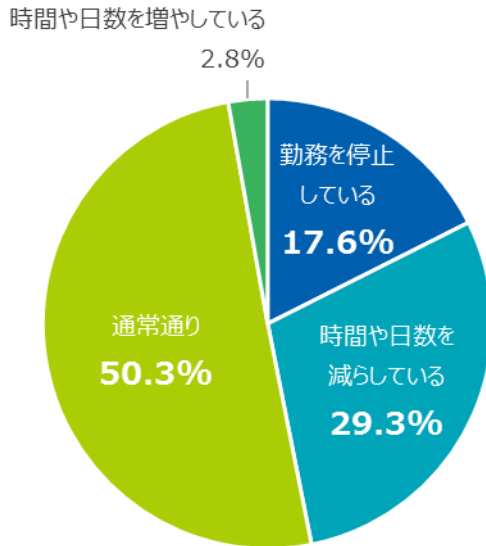
※「情報通信業」「金融・保険・不動産業」は回答数が30未満と少ないため、「その他」に加えた。



※「北陸・甲信越」は回答数が30未満と少ないため、参考として掲載する。

ジョブズコミュニティーレポート vol.10-2 コロナ影響でアルバイト・パートの勤務を停止 約2割

Q ▶ 新型コロナウイルスの影響で、アルバイト・パートの勤務に変更はありますか？

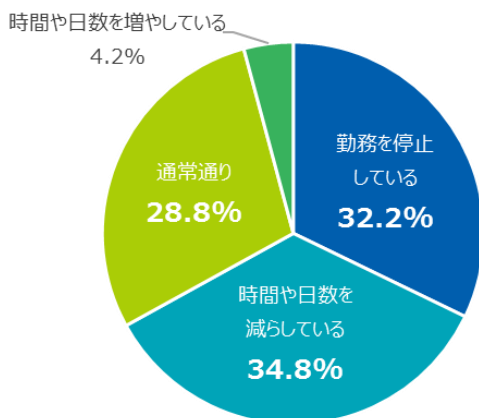


2021年1月、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、11都府県に緊急事態宣言が行われました。外出の自粛や飲食店の営業時間短縮などが要請されています。

1月末のアンケートでその影響を聞くと、アルバイト・パートの勤務は「通常通り」との回答が約半数。「時間や日数を減らしている」が約3割、「勤務を停止している」は約2割でした。

(調査時期：2021年1月)

解説 ▶ 勤務停止が約3割だった2020年4月に比べると、影響は限定的



Q. 新型コロナウイルスの影響で、アルバイト・パートの勤務に変更はありますか？ (2020年4月)

左のグラフは、2020年4月に同じ質問をした際の結果です。最も多い回答は「時間や日数を減らしている」。次に多い回答は「勤務を停止している」で約3割でした。

業種や地域による差はあるものの、全都道府県を対象に緊急事態宣言が行われた2020年4月と比較すると、2021年1月時点の影響は限定的になっていると言えるでしょう。

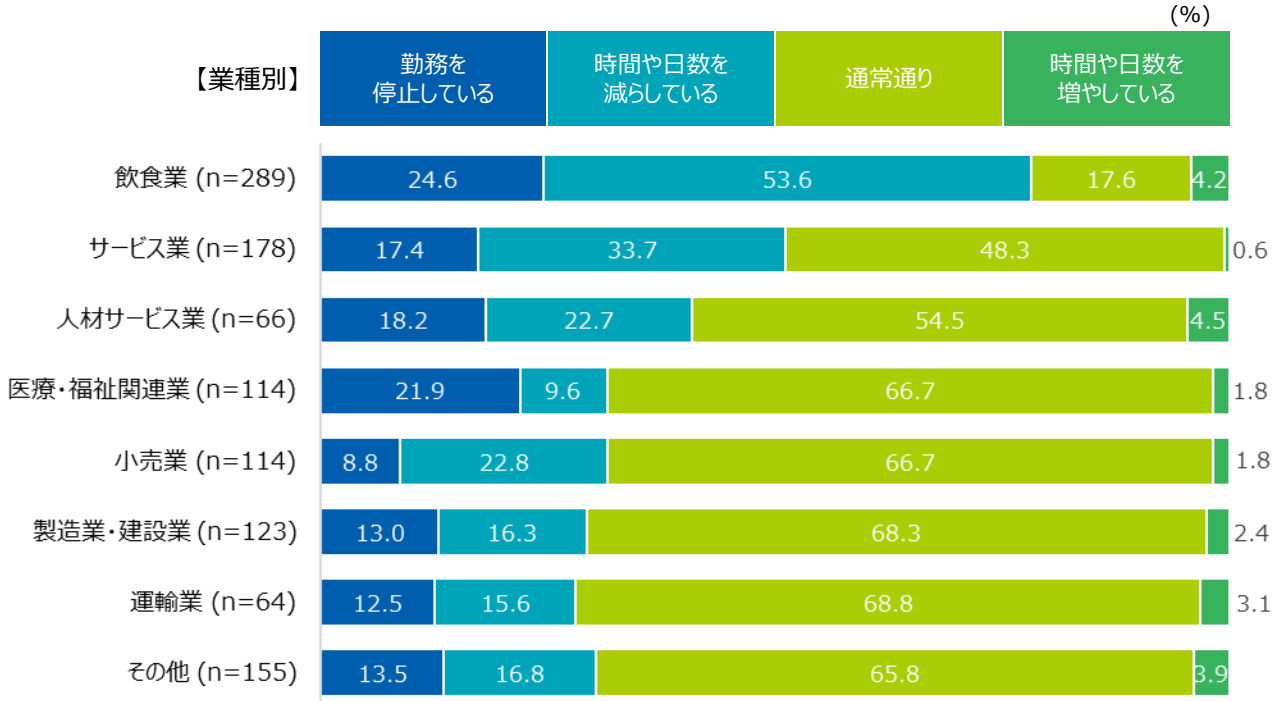
- アンケート実施期間：
 - ① 2021年1月22日～1月29日
 - ② 2020年4月17日～4月23日
- 有効回答数：① 1,103人、② 2,487人
- 対象：弊社メールマガジン会員

- 最新のアンケート結果はこちらから
リクルートジョブズ 求人広告ネット 人材info
ジョブズコミュニティー
<https://www.jinzai-info.net/enquete/results/>

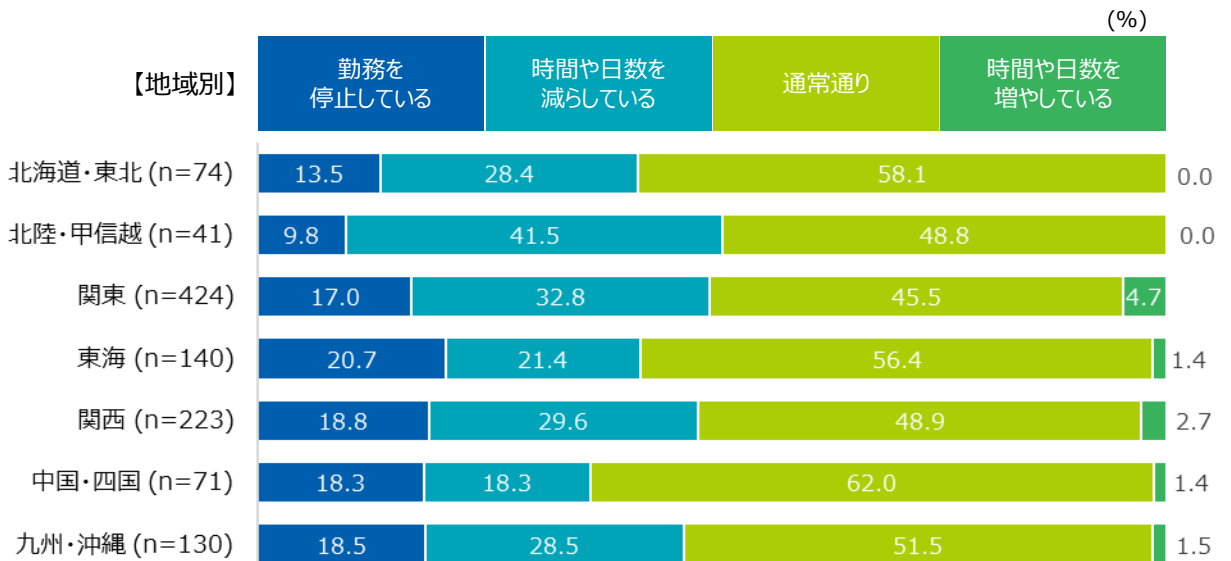
Q. 新型コロナウイルスの影響で、アルバイト・パートの勤務に変更はありますか？

業種別・地域別 ▶ 飲食業では「時間や日数を減らしている」が半数以上

アルバイト・パートの勤務への影響について、業種別に見てみましょう。飲食業では「時間や日数を減らしている」が半数以上、「勤務を停止している」も2割以上で、他の業種よりも影響が大きいという結果となっています。一方、運輸業や製造業・建設業では「通常通り」の割合が比較的高く、業種によって影響の差があるものと考えられます。



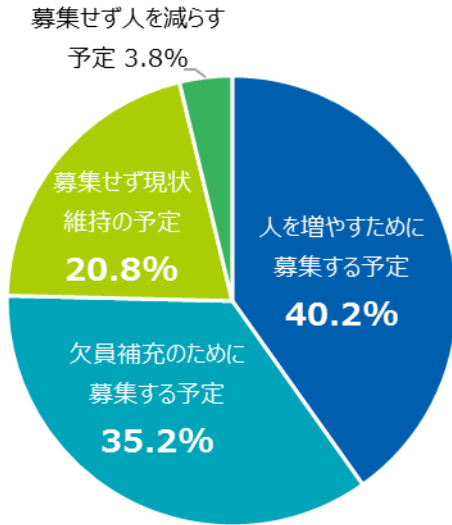
※「情報通信業」「金融・保険・不動産業」は回答数が30未満と少ないため、「その他」に加えた。



ジョブズコミュニティレポート vol.10-3

アルバイト・パート「増員予定」が約4割

Q ▶ 今後のアルバイト・パートの募集予定は？

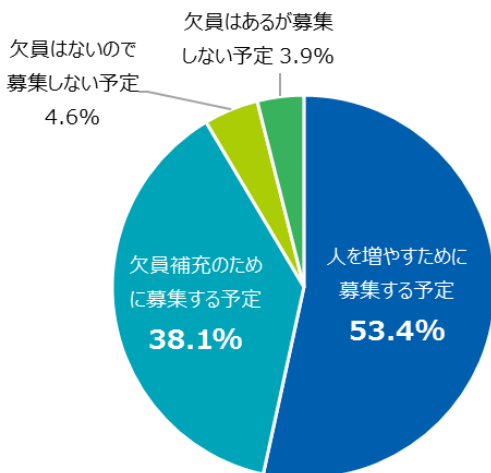


2020年12月に、今後のアルバイト・パートの募集予定をアンケートしたところ、「人を増やすために募集する予定」との回答が約4割、「欠員補充のために募集する予定」が3割超となりました。

2021年1月に2度目の緊急事態宣言が発令されたことを受け、状況が変わっていく可能性はあるものの、増員や欠員補充を必要としている職場が多いようです。

(調査時期：2020年12月)

解説 ▶ 2018年3月には「増員予定」は半数以上だった



Q. 4月以降のアルバイト・パートの募集予定は？
(調査時期：2018年3月)

左のグラフは、2018年3月に似た質問をした際の結果です。質問が少し違うので単純比較はできませんが、「人を増やすために募集する予定」が半数以上で、「欠員補充のために募集する予定」と合わせると9割以上でした。

2020年12月も増員予定との回答は少なくありませんが、2018年に比べると減っているようです。

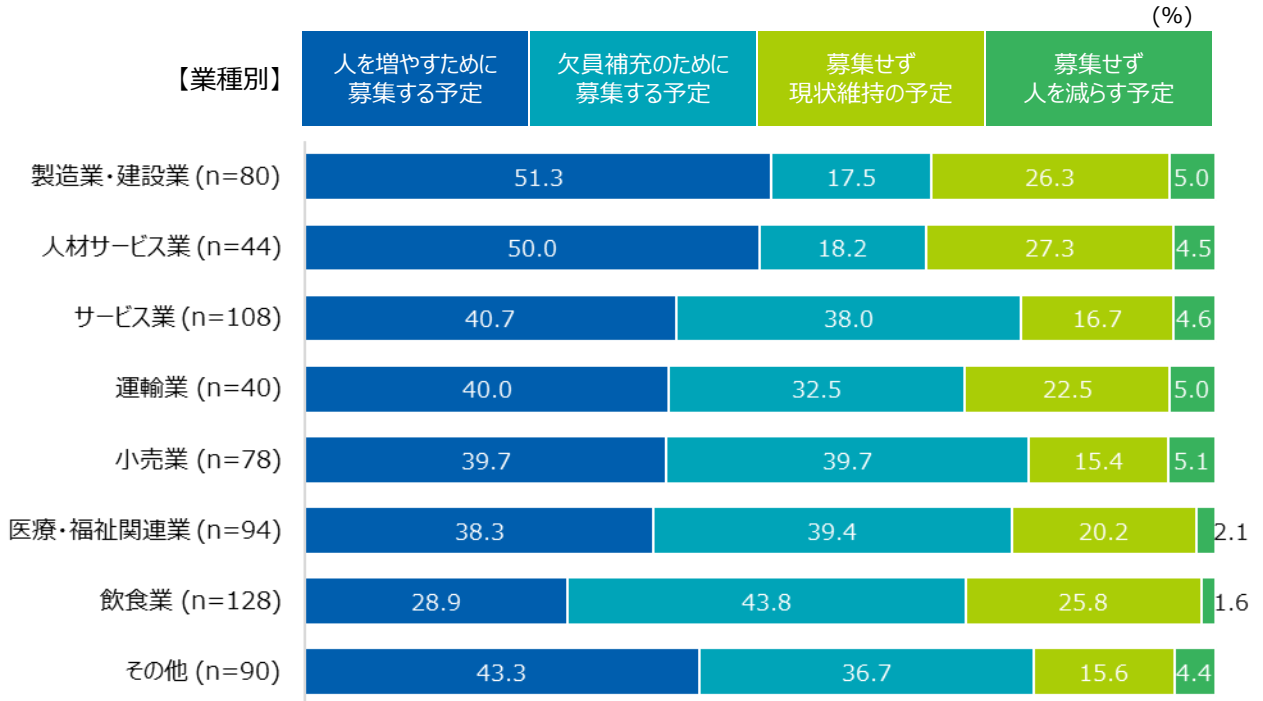
- アンケート実施期間：
 - ① 2020年12月18日～12月24日
 - ② 2018年3月2日～3月8日
- 有効回答数：① 662人、② 586人
- 対象：弊社メールマガジン会員

- 最新のアンケート結果はこちらから
リクルートジョブズ 求人広告ネット 人材info
ジョブズコミュニティ
<https://www.jinzai-info.net/enquete/results/>

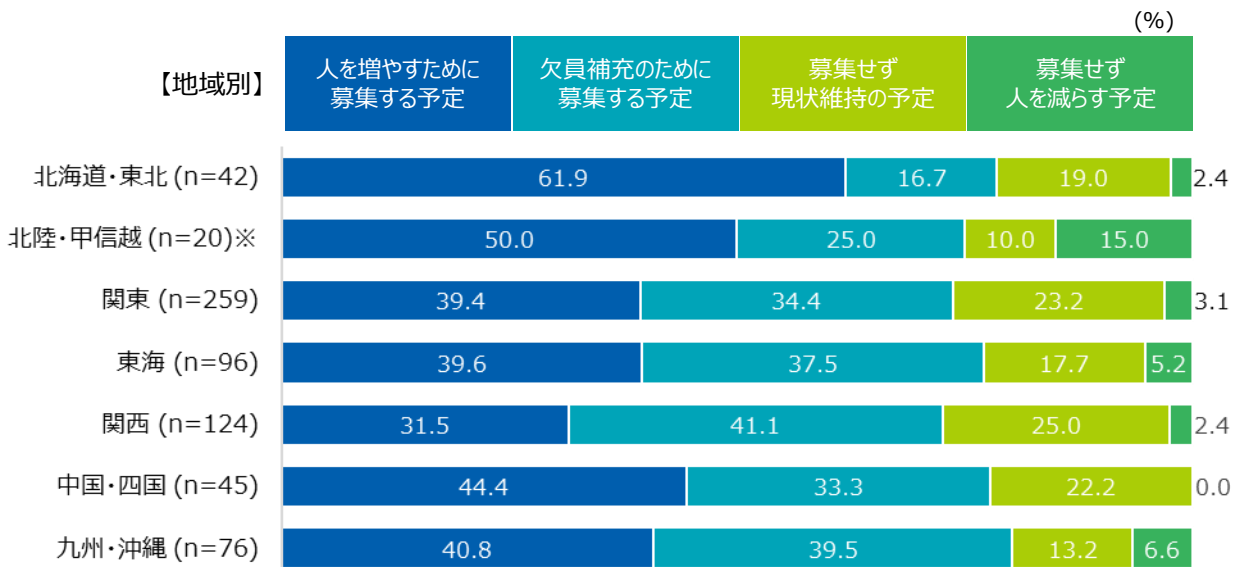
Q. 今後のアルバイト・パートの募集予定は？

業種別・地域別 ▶ 製造業・建設業などでは「人を増やすために募集する予定」が5割以上

今後のアルバイト・パートの募集予定について、業種別に見てみましょう。製造業・建設業、人材サービス業では、「人を増やすために募集する予定」が5割以上となっています。一方で、飲食業、小売業、医療・福祉関連業、サービス業では、「欠員補充のために募集する予定」が4割前後と多くなっています。



※「情報通信業」「金融・保険・不動産業」は回答数が30未満と少ないため、「その他」に加えた。

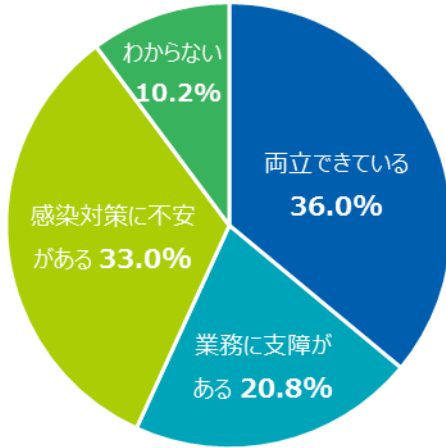


※「北陸・甲信越」は回答数が30未満と少ないため、参考として掲載する。

ジョブズコミュニティレポート vol.10-4

感染対策と業務が「両立できている」36.0%

Q ▶ 職場のウイルス感染対策と業務は両立できていると思いますか？



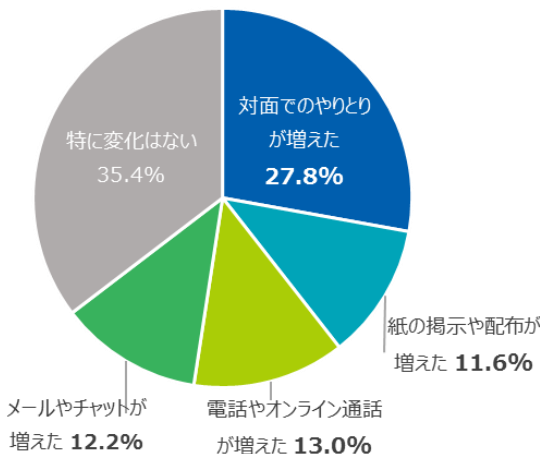
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、多くの職場で取り組みが行われていると考えられます。一方で、そのためにお客様の数を極端に減らさなくてはいけなかったり、感染対策に時間を取られすぎたりということも考えられます。

感染対策と業務の両立についてアンケートを行ったところ、「両立できている」との回答は36.0%でした。「感染対策に不安がある」は33.0%、「業務に支障がある」は20.8%となっています。

(調査時期：2020年8月)

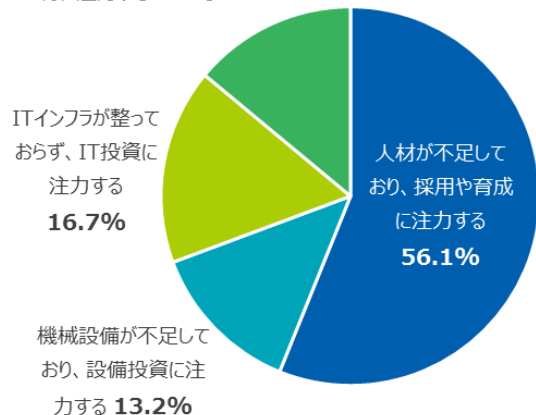
解説 ▶ コミュニケーション方法や投資戦略に変化も

Q. (コロナ影響で) アルバイト・パート従業員とのコミュニケーション方法に変化はありましたか？
(調査時期：2020年7月)



Q. コロナ後の新たな日常に適応する上で、不足しているもの、今後最も注力するものは何ですか？
(調査時期：2020年10月)

必要なものは十分にそろっており、特に注力するものはない 14.0%



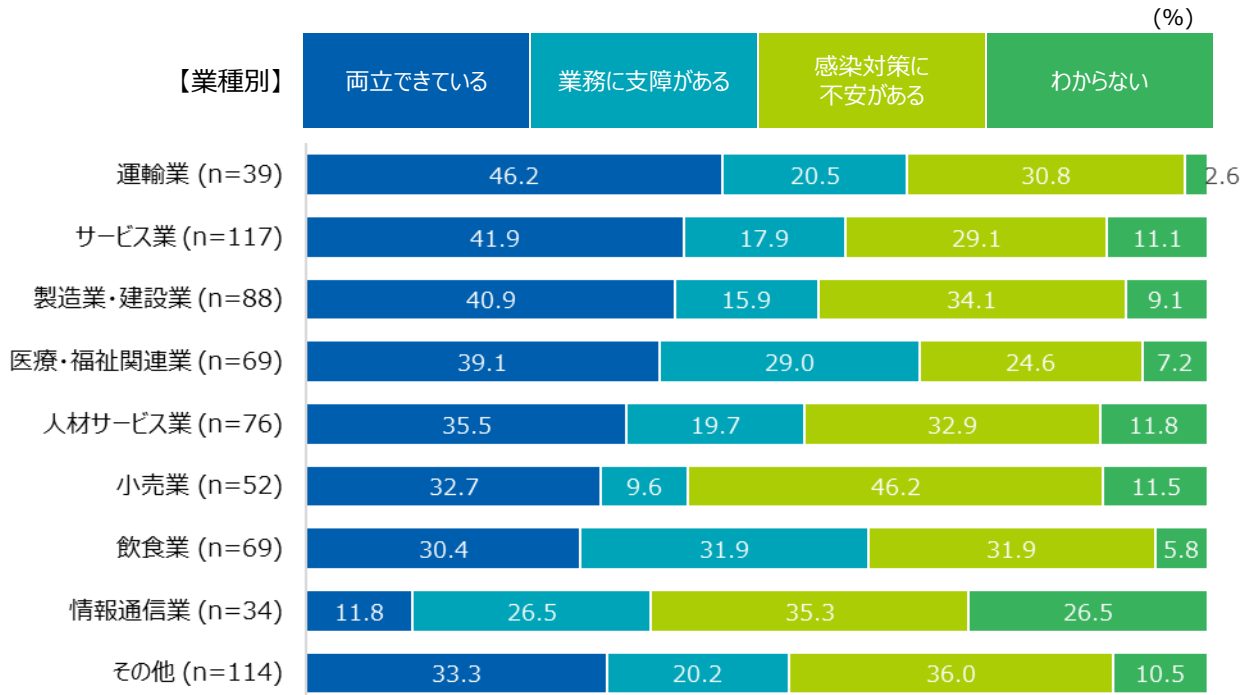
- アンケート実施期間：
 - ① 2020年8月21日～8月27日
 - ② 7月17日～7月23日、③ 10月9日～10月15日
- 有効回答数：① 658人、② 492人、③ 401人
- 対象：弊社メールマガジン会員

- 最新のアンケート結果はこちらから
リクルートジョブズ 求人広告ネット 人材info
ジョブズコミュニティ
<https://www.jinzai-info.net/enquete/results/>

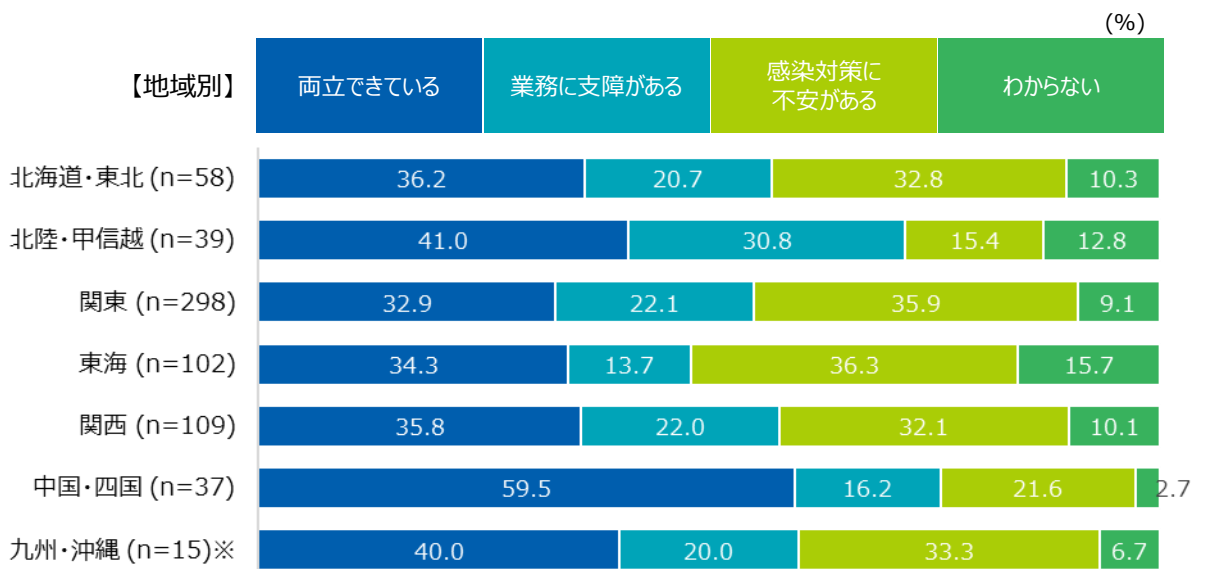
Q. 職場のウイルス感染対策と業務は両立できていると思いますか？

業種別・地域別 ▶ 飲食業や医療・福祉関連業では「業務に支障がある」の割合が高い

「両立できている」との回答は運輸業、サービス業で、「感染対策に不安がある」は小売業で割合が高くなっています。一方、飲食業や医療・福祉関連業では「業務に支障がある」の割合が他の業種よりも高く、ソーシャルディスタンスの確保やこまめな消毒、営業時間短縮などの影響が大きいものと考えられます。



※「金融・保険・不動産業」は回答数が30未満と少ないため、「その他」に加えた。

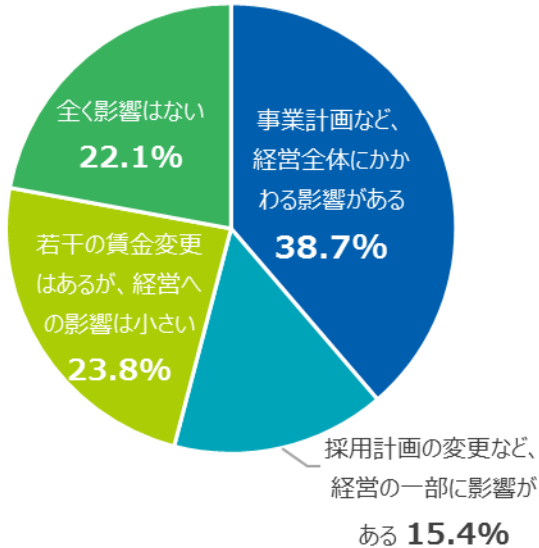


※「九州・沖縄」は回答数が30未満と少ないため、参考として掲載する。

ジョブズコミュニティレポート vol.10-5

最低賃金引き上げの影響 例年より減少

Q ▶ 地域別最低賃金が引き上げられることによる影響はありますか？



2020年度の地域別最低賃金の引き上げを行ったのは40県で、1円～3円の引き上げとなります。2016年度以降、全都道府県で20円を超える引き上げが続いていましたが、2020年度は新型コロナウイルスの影響を受け、小幅な改定となりました。

「事業計画など、経営全体にかかわる影響がある」または「採用計画の変更など、経営の一部に影響がある」は約5割でした。

(調査時期：2020年9月)

時系列 ▶ 例年に比べ、最低賃金引き上げの影響は限定的に

同じ質問の過去の結果を見ると、2016～2019年度に比べて2020年度の影響度合いが低くなったことがわかります。

	(%)			
	事業計画など、 経営全体にかかわる 影響がある	採用計画の変更など、 経営の一部に 影響がある	若干の賃金変更は あるが、経営への 影響は小さい	全く影響はない
2016年度 (n=422)	54.0	16.4	17.5	12.1
2017年度 (n=801)	55.4	17.1	21.5	6.0
2018年度 (n=429)	53.4	20.7	19.3	6.5
2019年度 (n=923)	54.9	23.4	14.6	7.0
2020年度 (n=638)	38.7	15.4	23.8	22.1

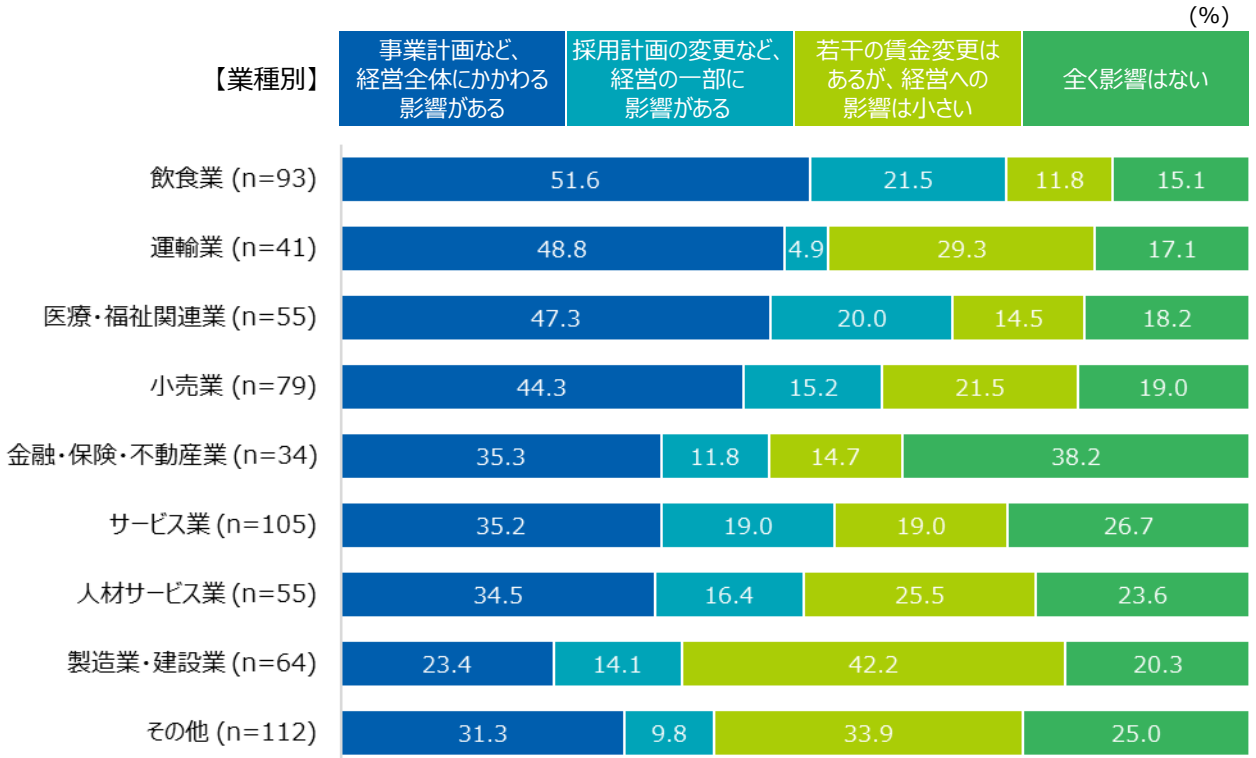
- アンケート実施期間：
2020年9月11日～9月17日
- 有効回答数：638人
- 対象：弊社メールマガジン会員

- 最新のアンケート結果はこちらから
リクルートジョブズ 求人広告ネット 人材info
ジョブズコミュニティ
<https://www.jinzai-info.net/enquete/results/>

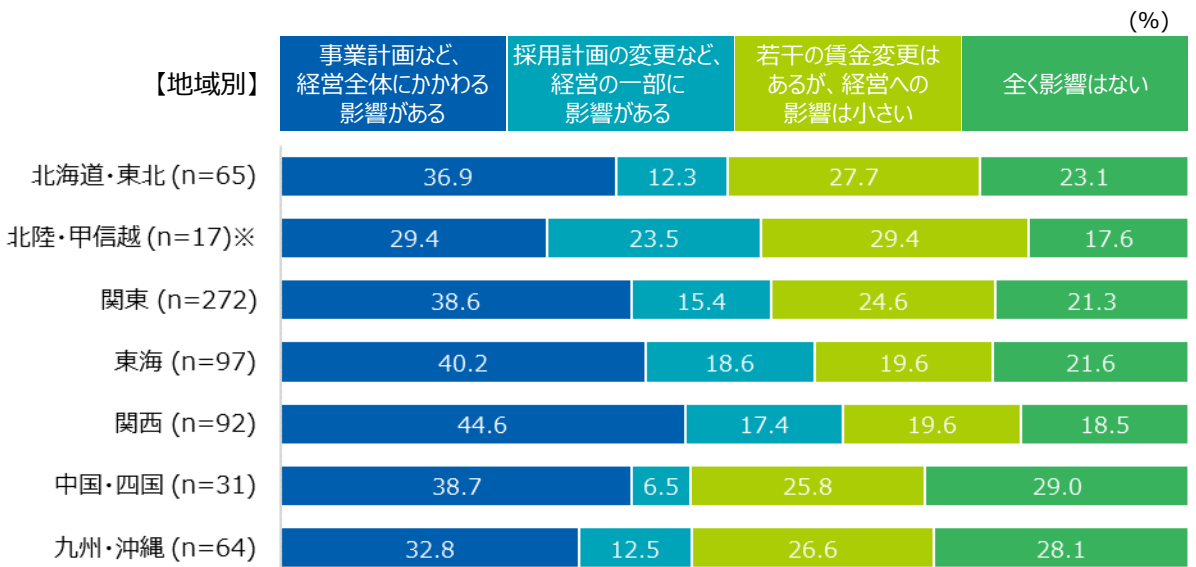
Q. 地域別最低賃金が引き上げられることによる影響はありますか？

業種別・地域別 ▶ 飲食業「事業計画など、経営全体にかかわる影響がある」が5割以上

最低賃金引き上げの影響について業種別にみると、飲食業では「事業計画など、経営全体にかかわる影響がある」が5割以上となりました。このほか、運輸業、医療・福祉関連業、小売業で、この回答の割合が高くなっています。



※「情報通信業」は回答数が30未満と少ないため、「その他」に加えた。



※「北陸・甲信越」は回答数が30未満と少ないため、参考として掲載する。